

平成20年11月7日

各位

上場会社名 大和自動車交通株式会社
 代表者 取締役社長 新倉 能文
 (コード番号 9082)
 問合せ先責任者 経理部次長 加藤 雄二郎
 (TEL 03-3564-4954)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,500	290	50	28	2.67
今回発表予想(B)	13,255	△112	△349	△784	△77.39
増減額(B-A)	△245	△402	△399	△812	――
増減率(%)	△1.8	――	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	13,270	143	△26	26	2.53

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,500	560	100	55	5.25
今回発表予想(B)	26,300	△230	△690	290	28.60
増減額(B-A)	△1,200	△790	△790	235	――
増減率(%)	△4.4	――	――	427.3	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	27,044	233	△153	△114	△10.96

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,100	210	20	10	0.95
今回発表予想(B)	7,714	△34	△223	△628	△61.94
増減額(B-A)	△386	△244	△243	△638	――
増減率(%)	△4.8	――	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	7,839	123	△33	73	7.01

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,300	430	50	28	2.67
今回発表予想(B)	15,400	△90	△450	440	43.39
増減額(B-A)	△900	△520	△500	412	――
増減率(%)	△5.5	――	――	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	15,816	334	0	115	10.98

修正の理由

当第2四半期累計期間(連結・個別)の業績は、景気後退から各得意先企業の経費削減等によりタクシー利用の減少が当初予定に比して増大し、連結売上高は1.8%減少し13,255百万円、個別売上高は4.8%減少して7,714百万円となる見込みであります。経費面におきましては、世界的な原油高の影響からハイヤー・タクシー用の燃料価格が著しく上昇し続けました。このような状況のもと、営業利益及び経常利益は大幅な減益となる見込みであり、当社及び一部の連結子会社におきまして繰延税金資産を取り崩し、連結四半期純利益は784百万円の損失、個別四半期純利益は628百万円の損失となる見込みであります。

通期(連結・個別)の業績予想におきましては、景気後退によるハイヤー・タクシー市場の収縮が続くと予測されます。このような状況のなか、通期の連結売上高は4.4%減少し26,300百万円、個別売上高は5.5%減少し15,400百万円となる見込みであり、経費面におきましては、より一層の経費削減を進め収益の確保に努めるとともに、経営効率の向上と財政状態の建て直しを目的として当社所有不動産の再編成を下期において行なう予定であります。通期連結の当期純利益は290百万円、同期間の個別当期純利益は440百万円を見込んでおります。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上